

# 東 栄 報 廣

編集発行 愛知県北設楽郡東栄町役場 TEL 44・47・79



無形文化財 郷土の花祭り始まる

日	場所	氏名	住所
1月3日	下栗代	花宿	(民家)
1月2日	御園 公民館	足込	公民館
〃	古戸 八幡神社境内	東園目	花宿
1月3日	中在家	花宿	(民家)
〃	〃	布川	公民館

## 来年三月末日で時効！ 戦没者等の妻に対する 特別給付金の請求

### 特別給付金の請求

該当者の大部分はすでに国債を支給されて居り、請求済の人も追次支給される見込ですが、特別給付金を受ける権利は、三年間これを行なわない場合は時効(昭和四十一年三月三十一日)により消滅するので、請求の機を失って権利を失はないはないう、次のことに留意し、至急請求手続をして下さい。

◆特別給付金の支給対象者  
イ、昭和十二年七月七日以後に、もとの陸海軍の戦争に従事、公務のため傷病にかかり、これが原因で昭和三十八年三月三十一日までに死亡した者の妻  
ロ、昭和三十八年三月三十一日までに死亡した妻は支給の対象とならない、この場合、戦没者等については昭和三十八年三月三十一日までに死亡したものでなければならぬ。  
ハ、昭和三十八年四月一日以後に死亡した妻。支給対象となる。相続人請求することができ。  
ニ、公務扶助料、遺族年金等を昭和三十八年四月一日現在に受給者であること。

この運動は生活に恵まれぬ不幸な方々に少しでも温かい正月を迎えられるように、国民たすけあいの精神のつとめ、有意な民間運動です。  
みんなをのぞいて、この運動を通じて助け合いましょう。

十二月一日から  
三十一日まで

# 昭和三十九年度決算 一億二千八百万円を認定

## 臨時議会で特別会計十件も

昭和三十九年度東栄町一般会計並びに各特別会計決算認定についての十件が、十一月二十九日開会の臨時議会において審議され、別表の通り可決されました。つきに年度中の主な点について列記いたします。

### 記

#### 一般会計、歳入

歳入は一三七、四七一、三〇五円で、予算に対し一〇三割とほぼ前年度と同じ収入歩合を示しました。

町税は町民税、軽自動車税、木材引取税などの自然増を含めて、予算にくらべ約四百余万円の収入増となりました。

#### 一般会計、歳出

歳出は二二八、五四六、五七六円で、予算に対し九六割と前年度より二割増の支出歩合です。

総務費においては役場前に土地二反歩余(重庫、倉庫、駐車場用地)を購入し、財政調整基金七百万円の積立、土木費において町道南方場桜平線を始め十五路線を国、県費の補助及び町単工費として約一千百万円の工事及び補助の事を行いました。教育施設については、東栄中学校塗装を始め八小中学校の工

事を六百六十余万円で、補助と町費をもって行い、民生費において小林小学校統合に伴って、同校跡に児童館建設工事を二百五十万円で実施いたしました。農林水産費についても、県費補助及び町費をもって養蚕、畜産、農産の増産奨励事業を実施いたしております。

#### 特別会計

それぞれ別表のとおりであり、それぞれを協賛しました。

本会議終了後協議会を開催して次のことを協議しました。  
一、東栄病院の町管移管について。  
二、スケート場について。

別表1 昭和39年度東栄町一般会計歳入歳出決算

款 別	歳 入		歳入総額に対する構成比	歳 出		歳出総額に対する構成比	
	予算額	決算額		予算額	決算額		
1 町 税	34,278,000	38,272,418	27.8%	1 歳 会 費	5,127,000	5,082,190	4.0%
2 地方交付税及び税金	54,422,000	54,422,000	39.6	2 総 務 費	34,260,000	33,296,512	25.9
3 分 担 金	2,830,000	2,824,940	2.1	3 民 生 費	14,753,000	14,510,490	11.3
4 使 用 料	1,553,000	1,514,285	1.1	4 衛 生 費	4,560,000	3,602,053	2.8
5 国庫支出金	7,385,000	7,359,590	5.4	5 農林水産費	12,658,000	12,560,672	9.8
6 県 支 出 金	10,292,000	10,177,836	7.4	6 商 工 費	910,000	905,488	0.7
7 財産収入	1,221,000	1,239,049	0.9	7 土 木 費	16,526,000	16,262,794	12.5
8 寄 付 金	6,230,000	6,013,526	4.4	8 消 防 費	6,475,000	6,276,929	4.9
9 繰 越 金	11,518,000	11,518,615	8.4	9 教 育 費	28,271,000	27,476,844	21.4
10 諸 収 入	1,309,000	1,229,046	0.9	10 災 害 復 旧 費	2,715,000	2,651,945	2.1
11 町 債	2,900,000	2,900,000	2.0	11 公 債 費	3,507,000	3,400,659	2.6
				12 諸 支 出 金	2,520,000	2,520,000	2.0
				13 予 備 費	1,656,000	0	0
合 計	133,938,000	137,471,305	100.0	合 計	133,938,000	128,546,576	100.0

歳入歳出差引残金 8,924,729円(翌年度へ繰越)

別表2 昭和39年度東栄町特別会計歳入歳出決算総括表

分 区 会 計 別	歳 入		歳 出		歳入歳出 差引残額 (翌年度へ繰越額)
	予算額	決算額	予算額	決算額	
国民健康保険特別会計	42,360,000	40,517,979	42,360,000	37,151,479	3,366,500
国民健康保険特別会計 御殿診療施設勘定	2,868,000	2,660,164	2,868,000	2,636,145	24,019
〃 園診療施設勘定	12,764,000	9,974,531	12,764,000	9,856,560	117,971
〃 東栄病院施設勘定	50,522,000	49,636,296	50,522,000	45,647,589	3,988,707
国民健康保険特別会計東栄病院施設 勘定富山村診療施設運営費	3,500,000	3,320,938	3,500,000	3,320,938	0
屠 場 特 別 会 計	350,000	550,738	350,000	119,082	431,656
本郷簡易水道特別会計	1,000,000	1,156,608	1,000,000	795,087	361,521
御殿財産区特別会計	74,000	1,375	74,000	0	1,375
本郷財産区特別会計	6,000	818	6,000	0	818
下川財産区特別会計	410,000	409,822	410,000	398,500	11,322
園財産区特別会計	33,000	32,876	33,000	0	32,876
三輪財産区特別会計	112,000	1,200	112,000	0	1,200
振草財産区特別会計	61,000	62,141	61,000	47,450	14,691
農業共済事業特別会計	5,601,000	5,008,815	5,601,000	4,672,700	336,115
合 計	119,661,000	113,334,301	119,661,000	104,645,530	8,688,771



国勢調査集計概要

人口・世帯ともに 前回調査より大きく減少

国内の人口状況は、各種行政施策その他の基礎資料にしようとする目的で、十月一日午前零時現在をもつて全国一せいに第十回目的国勢調査が実施されました。東栄町では、四十九調査区に対し四十六人の調査員を委嘱して、この調査に万全を期し、また、みなさんの格別の御協力により無事終了出来ました。ここに感謝申し上げます。この結果を統計局長の承認を得て、町が中間集計し上げたので、この概要を次の通り発表いたします。ただし、のちに総理府統計局から公表される確定数とは若干異なる場合もあり、あくまで概数でありますから御了知下さい。

本町の総人口は九、五一九人

五年間一、三三四人減少

今調査の十月一日現在の町の総人口は九、五一九人を数え、一万人を大きく割った。三十五年国勢調査(以下「三十五年」といふ)では一〇、八四三人であつたから、この五年間に一、三三四人減少したわけが一割二分強の減少率になる。なお、総人口九、五一九人のうちには、現在町内で施工されている豊川用水工事関係者が含まれているので、実質的な町人口は約九、三八〇人程度と考えられる。これを地区別にみると、振草地区で一九％と最高で二割近い減少率を示し、次に園地区の一八・七％、一番少ない本郷地区で四・一％の減少を示した。このように僻地の多い地区が著しい減少を示したことは注目すべき点で、年々減少の一途にある町人口の将来を考えると、その対策が望まれる。

女一〇〇人につき男九〇・三人 広まった男女の比率 町の人口を男女別にみると、男四、五一八人(構成比四八・八％)、一方女は五、〇〇一人(構成比五一・二％)であり、女一〇〇人に対し男九〇・三人の割合(「性比」といふ)を示している。実数で女が四八三人多く、三十五年との性比はますます広まっている。これは産業界の動きに伴って、男の就職および出稼ぎ等による町外転出者が年々増えていることを物語っていると考えられる。

世帯総数は二、〇九二世帯 一世帯平均人員は四・五五人 本町の世帯総数は二、〇九二世帯で三十五年との比と比べて八七世帯減少し、減少率は三・九％にあたり、人口減少率一・二％より二・七％よりはるかに低い。この結果、一世帯あたりの平均世帯人員は、四・五五人と三十五年の四・八八人に比べ九八人に比し、世帯の細分化は一層つよくなった。

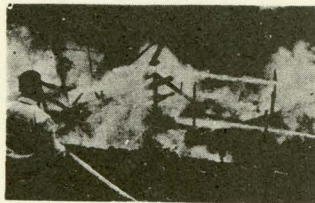
昭和40年国勢調査人口および世帯概数 東栄町(40年10月1日現在)

Table with columns: 地区名, 人口(計, 男, 女), 昭和35年との比較(増減人口, 増減率%), 男女比(女100人につき男), 世帯(計, 35年との比), 1世帯あたり平均世帯人員. Rows include 総計 and various districts like 御殿, 本郷, 下川, etc.

火災シーズン近づく

あなたの家は、災害に対して 無防備ではありませんか。 万一に備え、役場の建物共済に 加入しましょう。

加入は、明日とはいわず 今すぐしましょう。



こうなってからではおそい!

寒さの来襲とともにそろそろ火災シーズンが訪れます。農業共済では、これら万一の災害に備え、建物共済の冬期加入推進を始めております。農業共済の建物共済は農作物、畜産、家畜共済と同様に町民の経済安定の一翼を担うものとして全戸加入を推進してきていますが、まだその趣旨が充分ご理解されず、未加入家屋もあり、また加入していても加入金額が少ないため、災害が起ると、焼石に水のような額では役に立ちません。万一の事故が起きた場合、最も大きな打撃を受ける建物だけは、必ずご加入していただくとともに、再建に必要な程度の額は、全戸加入してお互いの生活を護る工夫がほしいものです。

Table showing fire insurance rates for different types of buildings (e.g., 第一種, 第二種) and amounts (e.g., 10万円, 30万円, etc.).

新民生委員決まる

任期満了による改選で

十一月三十日 任期満了となりました民生委員・児童委員が十二月一日で一世いに改選されました。民生委員は、社会福祉の精神を以て保護指導の増進に努めると民生委員法にうたわれているとおり、低所得世帯の援護や指導あるいは児童の健全育成等をその責務としていた人々です。新しい民生委員、児童委員は次の三十名の方々です。 ○本郷地区 佐々木太一郎 鈴木正 伊藤 功 関谷 げん 加藤 茂 ○下川地区 関本 英子 百々 好治 関本 英子

十二月は年末調整の月 一年分の所得税を精算

サラリーマンなど給料から所得税を引き去られている人は一年分の収入に対する税金を精算するために年末調整を行なうわけですが、ことしの一月から十二月までに扶養家族の数がふえたり減ったりした人は、勤務先に手続きをすませるようになした。たとえば、扶養家族がふえたとき、手続きがしてないと余分に税金を引かれることになり、逆に扶養家族が減っているにもかかわらず、後で追加して税金を引かれることになり、後で追いかけてはまる人は一度よく確かめてはまる人は一度よく確かめてください。 △ことし中に扶養家族の数がふえたり減ったりした人。 (設問: 税務署)

季節のことは 12月

歳末大売出し、クリスマス、ポイナス、忘年会と街も人々もなんとなくあわただしさを感じる月である。しかし、こうした動きにつけこむ黒い影のあることを忘れてはならない。例年この月は、人々の心のすきを狙う「あきす」「すり」「かつぱら

国民年金表彰

昭和三十六年四月、国民年金事業の発足以来、町民の皆さまのご理解あるご協力によりまして、事業実績も層々と伸びておりますが、去る十一月二十五日、国民年金事業実績優良町として、社会保険庁長官より連続四回目の表彰を受けました。なお、国民年金事業の推進に、常に積極的な協力を示し、加入状況、検認率共に優良な団体として本郷の別所組が国民年金普及推進協議会長より表彰されました。



# 1年のあしあと

# 1965年。回顧

## 主な行事を集録

「光陰矢の如し」。いふ古された諺ではあるが、今年もすでに師走もなほ。新しい年はすぐ目の前である。思えば今年も国内では、不況風による大企業の相次ぐ倒産、山野炭鉱のガス爆発、史上最大の選挙違反、そしてマリアナ沖の海船集団遭難と全く暗いニュースがその主座を占めた。また、国外のそれも、燃えつづけるベトナム戦争、印パ紛争、相次ぐクーデター等々、歴史は常に黒く塗り替えられている。それに比べてわが町東栄町では、ほとんどが明るく、平和なニュースや行事に終始できたことは心の救いであり、この町に住む喜びと幸せを痛感することができ、そこで去りゆく年を道想し、そして反省して、明るく住みよい町づくりを一層推進することを意願とし、今年の主行事から、そのあしあとを集録してみた……。

### ◆士氣も新たに消防出初式

一月七日

町内九会場でもって挙行。消防本来の使命達成のため、新たな気持の中で向こう一年の安全を期し、式と訓練が実施された。

### ◆晴れて二人が成人

一月十五日

成人式は国家行事として毎年「成人の日」に実施される。当町では今年一二人の若人が、大人の仲間入りをした。そして一年、立派な社会人として国づくり、町づくりを活躍していることは間違いないだろう。

### ◆四十年度予算決まる

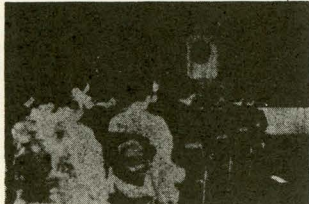
三月二十二日

定例議会において一般会計一億二千二百万円を始め、特別会計の予算が可決された。これにより昭和四十年度の町行政の基本線が打ち出された。

### ◆東栄橋のしゅん工

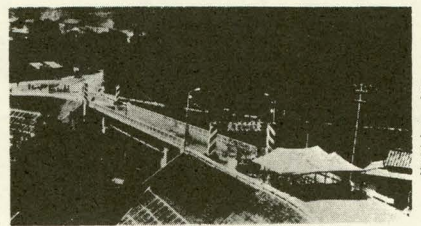
三月二十二日

国道一五二号線三輪地内の横引し市原を結ぶ夢のかけ橋が実現した。総工費七千三百余万円



東中講堂で成人式

しゅん工した東栄橋



此設山岳公園の雄、明神山の山開きが、恒例により実施された。観光と涼を求める登山者は逐年増加の一途。

### ◆参議院議員の選挙

七月四日

三年に一度の参院選。大規模なだけに大味で全国的には低調が伝えられたが、当時の投票率は八四割と好成績を取めた。

### ◆三輪地内で住家焼く

八月三十一日

日照つづきと乾燥下に出火した風火事は、またたく間に三戸を全焼。罹災者には各方面から同情が寄せられた。一日も早い復興を祈ってやまない。

### ◆役場庁内の機構を一新

九月一日

三輪、振草両支所の廃止、課名の一新、窓口事務の統一、そして大規模な人事異動と、いずれも町発足以来の大規模なもの。その成果は着々実を結びつつある。

### ◆社会科副読本を発売

四月一日

学校教育を通じて、生徒、児童に東栄町の真の姿を認識させるために役立たせようと、社会科担当の先生方を中心に編集がすすめられていたが、その努力の結果が新学期より副読本として使用された。これは町教育面における快挙であった。

### ◆大入山林で大火

五月十一日

大入溪谷の支間口から出火した山火事は、延々十五時間近く燃えつづき、一夜のうちに約二〇畝を焼失。消防団員の出勤も延べ千二百人と近來にない大火であり、火の恐ろしさを痛感させられた。

### ◆初の町長交代

六月三日

原田町長任期満了にともない、五月十四日町長選挙の告示があり、同日十七日伊藤町長が無投票で当選。六月三日事務引継ぎを終え、合併以来初の町長交代が実現した。

### ◆明神山の山開き

七月一日

台風二十四号の被害



総額一億三千万円にのぼる大きな被害は伊勢湾台風以来のもの。その爪あともまだ各所に見られるが、復旧の努力はつづけられている。

### ◆国勢調査が全国一斉に

十月一日

五年ごとに国が指定統計として実施し、向こう五年間の各種行政の資料とするもの。町内四戸調査区、調査員四六人を動員して調査の完遂を期した。

### ◆紺綬褒章伝達式

十月二十九日

学校教育協力で功績のあった二五名の方々が、この荣誉に輝いた。番発足以来二度目、そして今年第一次分として下賜された。

### ◆五つの柱で町づくり

十一月三日

町民意識の五つの目標をたて、強力に町づくりを推進するため東栄町憲章を制定。有名無実とならぬよう常に心掛けてもらいたいこと切……。

### ◆盛會裡に町民体育大会

十一月三日

本郷高校校庭で終日熱戦、応援の火花。ともかく対抗意識をぬきにして、町民が一堂に集まつてお互いの親睦を深めるだけでも大いに意義がある。欠くことのできないう年中行事の一つ。



初登庁の伊藤町長

## 流行するインフルエンザ対策

### 第二次接種を一月に計画

冬の伝染病といえは主なもの、インフルエンザ、ジフテリア、百日咳等である。しかし、これらはすべて予防出来ます。それは心掛次第！  
勿論一般的な予防措置として過労、睡眠不足を避け、身体の鍛錬によって抵抗力を強め、又うがい、励行、マスクの使用等注意すべきであるが、何と云っても予防接種による免疫力の付与は最も重要であります。  
町では十一月中にインフルエンザ予防接種を実施しましたが約六〇％の方々が未接種の状態にあるので、この方々を対象に第二次を計画して完全実施を計り、町民の健康保全にようお願ひ致します。  
実施計画の詳細は別途通知します。

### 警察だより

#### みんなで酒のみ運転をなくそう

酒のみ運転は車を運転する人の自覚はもちろんですが、周囲の人達の協力がなければならず、これはできません。  
昔から酒の席では無理にお酒をすすめるのがお客に対する好意でありサービスじょうずとされている風習があるように、今日のように自動車交通の発達した時代にはこんな誤ったエチケットはなくなればなりません。特に車を運転する人にはそれが自殺ほう助になる危険性が十分あることを真剣に考えていただきたいことです。  
○車を運転するときは絶対に酒をのまない。  
○酒をのんだ人には絶対に運転をさせない。  
○車を運ぶ人には絶対に酒を飲まない。  
○この三つを皆んなが実行し家庭から職場から社交場から酒のみ運転を追放し元気で明るい年を迎えよう。

#### 犯罪現場はそのまま

●犯罪現場は必ずそのままドロボーの被害を受ける、「あれは盗まれていないか」これは大事な要であります。

#### 保育園の人事

下川保育園(五十二)主任 伊藤 小島 保母 小島 保母



